

# きずな

2025 **7** July

## 今号の題字

延岡市立浦城小学校 3年

谷口 芽衣さん



自然と地域に包まれた  
小さな学び舎・浦城小  
学校園で育てた野菜を地域に販売した  
り、漁業・林業を体験したりするなど、  
地域とともにに行う体験的な学びが充実  
しています。地域と協力して開催する  
「浦城スポーツフェスタ」やオープンス  
クールなど、子どもたちが地域の温か  
さを感じながら育つ行事も特色です。  
「浦城小で学べてよかったです」と実感でき  
る教育をめざし、職員・保護者・地域が  
一体となつて子どもたちの成長を支え  
ています。

【教頭 小島寿子】

自然と地域に包まれた  
小さな学び舎・浦城小

延岡市立浦城小学校(深田陽一郎校長・児童数3名)は、自然豊かな環境と147年の歴史をもつ小規模校です。学校園で育てた野菜を地域に販売したり、漁業・林業を体験したりするなど、地域とともにに行う体験的な学びが充実しています。地域と協力して開催する「浦城スポーツフェスタ」やオープンスクールなど、子どもたちが地域の温かさを感じながら育つ行事も特色です。

## CONTENTS

- ② 宮崎県PTA連合会定期総会
- ③ 宮崎県PTA連合会役員紹介
- ④ ⑤ 新旧会長対談  
コラム「三輪車」  
インフォメーション
- ⑥ トピックス「宮崎市立大宮小学校」  
編集後記



宮崎県PTA連合会  
ホームページ



編集・発行：宮崎県PTA連合会

発行責任者：二見 志信

宮崎市旭1丁目3-10 婦人会館2階 Tel:0985(22)3081 FAX:0985(20)9443

<http://www.miyazakikenpta.com> E-mail: mken-pta@io.ocn.ne.jp



# 子どもを真ん中に、 共に学び、共に成長できる PTA活動を推進しよう

～家庭・学校・地域との連携・協働をとおして～

令和7年5月31日（土）宮崎観光ホテルにおいて、県内各地区の代表が出席し、宮崎県PTA連合会定期総会が開催されました。

令和6年度の事業報告・決算報告並びに監査報告、令和7年度基本方針案や事業計画案、予算案を協議し、すべての議案が承認されました。また、令和8年度に宮崎県で開催される「第71回日本PTA九州ブロック研究大会宮崎大会」の開催概要についても説明がありました。

役員改選では、一見志信新会長をはじめ12名

の役員・理事等が承認され、新しいメンバーで令和7年度のスタートを切りました。森山前会長からバトンを受けた一見会長は「基本方針と6項目

の活動目標を今年度も継続し、家庭・学校・地域

が一体となって時代の変化に即応した活動を組

織的に推進するとともに、あらゆる教育の課題

に対して手を携えあって乗り越えていきたい」と述べました。



## 基本方針

宮崎県PTA連合会は、保護者と教職員が一体となって不偏不党、中立公正を旨とする社会教育関係団体として、すべての子どもたちが安心して家庭で、学校で、地域で生活することができる環境づくりに努めることを目的とする。

市都PTA（連絡）協議会（単位PTA）との連携を図るとともに、行政や関係諸団体と協議・研究を行い、子どもたちの健全育成とPTA会員の資質の向上及び本県教育の振興を図りたい。

また、会員一人一人がPTAの一員であるという当事者意識をもち、会員相互の信頼と協力のもと、家庭・学校・地域が一体となって、時代の変化に即応した活動を組織的に推進するとともに、あらゆる教育の課題に対して手を携えあって乗り越えていきたい。

さらに、PTAの任意加入等に係る問題に関しては、様々な情報を基に、県PTA連合会役員会・理事会やリーダー研修会等において研修や協議を深めていきたい。

## 令和7年度 活動目標

- ①家庭教育の推進
- ②心の教育の推進
- ③子どもの健全育成活動の推進
- ④研修活動の推進
- ⑤家庭、学校及び地域社会等との連携・協力の推進
- ⑥広報活動の推進

## 令和7年度 理事・監査委員

### 理事

- 谷口 佑介 〈串間市〉  
山下 博之 〈えびの市〉  
大田 美華 〈小林市〉  
長井のぞみ 〈北諸県郡〉  
元明 吉文 〈西諸県郡〉  
川崎 大輔 〈東諸県郡〉  
齋藤 幸紀 〈西都市〉  
長尾 広則 〈児湯郡〉  
甲斐 宣人 〈東臼杵郡〉  
橋本 寿 〈西臼杵郡〉

### 教職員代表理事

- 杉山 智子 〈小学校〉  
川越 章三 〈中学校〉

### 監査委員

- 山本 裕也 〈東諸県郡〉  
阿萬 一皓 〈西都市〉  
木原 一 〈北諸県郡〉

## 令和7年度 感謝状贈呈者

- 森山 慎作 〈県P会長・宮崎市〉  
竹原 英智 〈県P副会長・串間市〉  
黒木剣二郎 〈県P副会長・宮崎市〉  
友碇 将徳 〈県P副会長・延岡市〉  
大門 哲也 〈県P理事・えびの市〉  
吉藤 勇生 〈県P理事・小林市〉  
木原 一 〈県P理事・北諸県郡〉  
川平 典生 〈県P理事・西諸県郡〉

- 山本 裕也 〈県P理事・東諸県郡〉  
阿萬 一皓 〈県P理事・西都市〉  
三輪 隆之 〈県P理事・児湯郡〉  
本田 貴規 〈県P理事・東臼杵郡〉  
佐藤 尊文 〈県P理事・西臼杵郡〉  
岩切 靖代 〈教職員代表理事・小学校〉  
原田 昭彦 〈教職員代表理事・中学校〉



会長  
二見 志信  
(宮崎市PTA協議会)



副会長  
吉永 健一  
(都城市PTA連絡協議会)



副会長  
持原 将之  
(宮崎市PTA協議会)



副会長  
井上 英彦  
(日南市PTA協議会)

- 児童生徒のソーシャルメディアの利用は「保護者責任」であると考えます。その利用に際し、宮崎県PTA連合会としての基本的な考え方を示し、学校や関係機関と連携してネットモラル・メディアアリテラシー教育を推進します。



副会長  
葛西 了一  
(日向市PTA協議会)



副会長  
甲斐 実沙希  
(宮崎市PTA協議会)



副会長  
小野 寿雄  
(延岡市PTA連絡協議会)

この度、宮崎県PTA連合会会長を拝命しました。会員の皆様には日頃より宮崎県PTA連合会へのご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

PTAは保護者と教職員が共に子どもたちのために活動する社会教育関係団体です。時代の変化に即応した活動を組織的に推進するため、誰の何のための活動なのか改めて存在意義を考えるという必要性を問われています。

子どもの成長発達は今も昔も変わりませんが、子どもを取り巻く環境は大きく変わりました。本来、家庭教育でしつけや愛着形成等、人としての土台ができますが、家庭だけで子を増やして自分を支えてくれるコミュニケーションを作ることが大切だと思います。

すべての子どもたちが安心して家庭・学校・地域で健やかに育つ環境をつくるよう、保護者と教職員保護者同士が対話を重ねて信頼関係を築き、学び合い、お互いさまの気持ちをもつて無理なく活動できるよう私自身もアップデートしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

PTA活動を通じて生まれるつながりを大切にし、家庭・学校・地域が支え合う関係を築くことを目指します。

交流を重ねることで互いの理解を深め、充実した取り組みを実現していきたいと思います。

宮崎県の子どもたちの笑顔のために、皆さんと力を合

かに育つていて、さまざまな声に耳を傾け、思いやりをもつて取り組んでまいります。

どうぞよろしくお願ひいた

ます。

この度、宮崎県PTA連合会会長を拝命しました。会員の皆様には日頃より宮崎県PTA連合会へのご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

PTAは保護者と教職員が共に子どもたちのために活動する社会教育関係団体です。時代の変化に即応した活動を組織的に推進するため、誰の何のための活動なのか改めて存在意義を考えるという必要性を問われています。

子どもの成長発達は今も昔も変わりませんが、子どもを取り巻く環境は大きく変わりました。本来、家庭教育でしつけや愛着形成等、人としての土台ができますが、家庭だけで子を増やして自分を支えてくれるコミュニケーションを作ることが大切だと思います。

すべての子どもたちが安心して家庭・学校・地域で健やかに育つ環境をつくるよう、保護者と教職員保護者同士が対話を重ねて信頼関係を築き、学び合い、お互いさまの気持ちをもつて無理なく活動できるよう私自身もアップデートしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

PTA活動は人間力を実践し育てる場と感じています。互いに支え合い学び合うことで子どもたちにとってもより良い環境をつくるといけると信じています。

今年度は、第67回宮崎県PTA研究大会都城市・三股町大会が都城で開催されます。たくさんの皆様に良かったと思つていただける大会にしたいと思います。1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

PTAを通して子どもたちが笑顔になれるよう、保護者や地域の皆様とつながり、自分自身も楽しんでいける活動をしたいと思つています。

どうぞよろしくお願ひいたします。

子どもたちが学校に行くのが楽しいと思えるように、保護者や先生と協力し合い、穏やかに学べる学校を目指したいです。私自身もPTA活動を通して学び、多くの方との出逢いを大切にしながら、子どもたちと共に成長していきたいです。

宮崎県PTA連合会は  
**ケータイ・スマホ 夜9時  
電源OFF運動**  
を推進しています。

- 子どもを守るネットモラル5か条
- ①学校や家庭でのルールを守ろう
  - ②メールやライン等で人の悪口や傷つくことは書かないようにしよう
  - ③人の住所や電話番号等の個人情報は書かないようにしよう
  - ④ケータイ・スマホは、夜9時になつたら電源を切ろう
  - ⑤何かトラブルがあったらすぐに相談しよう

- インターネットは世界中の人を見ています。
- 自分はもちろん、友達や知人の個人情報を関する書き込みはやめましょう。
- 家族の名誉や人を傷つける行為は絶対にしてはいけません。
- 利用しない、見ない、気にしないことも勇気だと知りましょう。
- トラブルに巻き込まれたら、先生や保護者に相談しましょう。



**ネットモラル・教育の推進**  
児童生徒のソーシャルメディアの利用は「保護者責任」であると考えます。その利用に際し、宮崎県PTA連合会としての基本的な考え方を示し、学校や関係機関と連携してネットモラル・メディアアリテラシー教育を推進します。

# 新旧会長対談

新会長 二見 志信

県PTAの新体制がスタート。新旧会長にPTAに対する思いや考え方などをお聞きしました。

「子育て10か条」について活用法や思いをお聞かせください

森山 令和5年度に県内の子どもたちからイラストを募って刷新しましたので、10か条と言つても教訓のような堅いイメージではなく、親しみをもつて活用していただきたいですね。

二見 家庭教育を誰が伝えていくのかが課題かなと感じています。保護者自身が受けた家庭教育がモデルケースになります。だからこそこれでいいのかという葛藤や悩みが保護者の中に生まれるわけです。また、多様性を認め個性を尊重するあまりに保護者が孤立してしまって中で、子育ての基本に戻るためにものや参考にするものとしてはいいのかなと思います。

森山 10か条の中で私はシンプルな第2条の「早寝・早起き・朝ごはん」に共感します。勉強も大事ですが、その勉強も睡眠をしっかりと取らなければ無駄になるかも知れない。規則正しい生活で健康な心と体をつくることはすべてにつながっていきますし、子育ての第一歩だと感じます。

二見 メディア安全指導員の私としては第9条ですね。親が見本となり、その親とルールと一緒に作ることは大事ですね。見守り活動もしているので第1条のあいさつにも強く共感しています。あいさつの声掛けで信頼が生まれることも多いです。

二見 PTAは義務ではないし、成人教育の場でもあり、保護者同士がつながつていい場でもあります。コロナ禍で関係性が希薄になり自分の周りが知らない人ばかりだと不安や恐怖を感じます。そんな今こそ人とつながり、学びや交流でつくられる信頼関係が大事なんです。日常のちょっとした困りごとは保護者同士のつながりがあれば解決できることも多いです。そういった思いもハンドブックには込められています。縛るためのものではなく活用してもらえると嬉しいですね。

二見 加久藤まちづくり協議会との交流活動を皮切りにそれ以降、他の関係機関とも徐々に交流活動ができています。これからも、地域と共に未来を担う『かつてん子』を育んでいかなければと思います。



宮崎県PTA連合会のHPから閲覧、ダウンロードができます。

地域と共に未来を担う  
『かつてん子』を育む

えびの市立加久藤小学校  
教頭 三ヶ尻 和弘

『かつてん子』

加久藤の子に期待や親しみを込めた愛称です。地域と「かつてん子」を繋ぐもの。それが加久藤で盛んな交流活動です。コロナ禍で中止していた交流活動を復活させたい思いはあれど、なかなかきっかけがありませんでした。そんな時、加久藤まちづくり協議会から「子どもたちに豊かな体験活動をさせたい」との申し出があり、これが復活のきっかけになりました。

協議会との「駒打ち体験」(4年生)では、クヌギや種駒を準備していただき、駒打ちを約一時間半しました。協議会の方々から「子どもたちが楽しく活動し、元気をもらつた」と感想をいただきました。

また、夏季休業中に校区内の湧水公園で「魚釣り＆つかみ取り大会」(全学年)をしました。協議会の協力の下、校区内の豊かな自然の中で、親子でふれあいながら楽しく活動する姿は、大変微笑ましいものでした。



コラム 三輪車

最近はPTAが敬遠されている報道も目にしますが、私たちはどう捉えればよいのでしょうか？

**一見** 例えばベルマークを切りながら「最近どんげよ？」なんてお互いの愚痴を言いながらの近況報告がストレス発散になつたりしますよね。すつきりして楽しかったと思うことができれば明日への活力にもなります。PTAつてそんな「つながりの場」なんです。

見をどう活用させるか、個（会員）では成しえないことをいかに団体（PTA）として県に国に訴えていくか、その連携のために我々は存在すると考えています。個人で伝えきれない場面でこそ代弁できるのがPTAなんです。

令和8年に開催される第71回日本PTA九州ブロック研究大会宮崎大会（以下、宮崎大会）について一言お願いします

**森山** 来年の宮崎大会に向けて、ただ今絶賛準備中です。参加した方全員において意味のある大会にしたいです。宮崎ならではという点では「人と人とのつながり」がテーマになるかと思っています。

**二見** PTAは会員の皆さんのが主体です。そんな会員の皆さんのが所属する学校のPTAを活動しやすくするのが市町村PTAであつて、その市町村PTAが良い教育や環境を一律に共有していくのが県PTAなのだと思います。PTAは、学校と子どもたちや家庭との橋渡しなんです。子どもを取り巻く環境である我々大人が動くべきですし保護者同士も勉強したり意見交換したりした方がいい。そのためにもPTAは活用できると思います。人と人、場と場をつなぐ、それがPTAです。そこも宮崎大会では伝えていきたいです。

**二見** PTAとそのご家庭がささやかで、そのための役割を効率よくこなすことを考えてしまいます。そんな中でもやはりお父さん同士のつながりは楽しいです。信頼も築けますよね。「あんたがやるなら俺もやるわ」という場面が多くあつて保護者同士がお互いにいろんな役を引き受けやすくなりますよね。

**二見** そういう考え方には各学校のPTA会長からトップダウンで伝わるといいのではありますか？

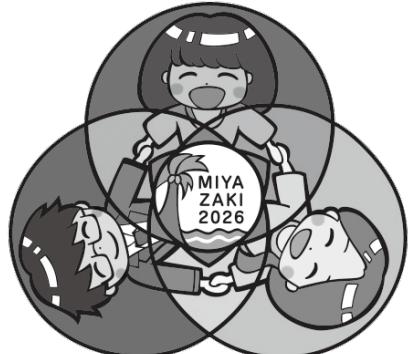
**二見** 各学校の会長はトップではないんですよ。森山前会長が県PTAのリーダー研修会で皆さんにお伝えした「逆ピラミッド・逆三角形」の形、ここにあると思っています。会員の皆さんが主軸であつて、こちら（会長等の役職）は会員の皆さんから聞こえてくるご意

## 日本PTA全国協議会 定時総会

令和7年6月20日（金）

### 《協議内容》

- 令和6年度事業報告
- 令和6年度収支決算
- 令和7年度理事及び監事の選任
- 感謝状贈呈



第71回日本PTA九州ブロック研究大会  
宮崎大会ロゴマーク

## information

### 九州ブロックPTA協議会 定期総会

令和7年6月13日（金）

### 《協議内容》

- 令和6年度事業・決算・監査報告
- 第69回九州ブロックPTA研究大会長崎大会決算報告

### 長崎大会決算報告

- 令和7年度役員の選出
- 令和7年度努力目標・事業計画・予算

### 宮崎県PTA連合会 定期総会

令和7年5月31日（土）

### 《協議内容》

- 令和6年度事業報告
- 令和6年度収支決算・監査報告
- 令和7年度役員改選
- 令和7年度基本方針・事業計画
- 令和7年度収支予算

# 夢に向かつて努力する 心身ともに健康で 人間性豊かな子どもの育成 ～地域・PTAと連携した大宮小学校の教育～

## 【宮崎市立大宮小学校】（渡 勝校長 児童数873名）

大宮小学校は宮崎市の中心部に位置する小学校で、児童数873名、PTA戸数655戸の大規模校です。学校北部には田園地帯が広がり、校区内に平和台公園や宮崎神宮等の史跡が見られ、地域との連携を大切にした教育活動を展開しています。

### 【大宮小学校の特色】

大宮小学校では、6年生が清掃活動や挨拶運動に取り組む朝のボランティア活動を行っています。これは伝統的に6年生に引き継がれており、活動する内容を子どもが主体的に選び、自主的に取り組んでいます。毎朝、学校の校門では「おはようございます」と元気のよいあいさつの声が聞こえています。

### 【地域との連携】

本校区内では各地区の見守り隊の方々が、日々子どもたちの登下校の安全を見守ってくださっています。先日行わられた遠



見守り隊交流会の様子

各地区の見守り隊の皆様を学校にお招きして、子どもたちと交流します。登下校を見守ってくださる地域の方々に会って、子どもたちからは感謝の言葉が溢れます。



六月踊り練習の様子

毎年5年生が運動会で披露するために、地域の方から「六月踊り」を教えていただき、繰り返し練習を行います。



読み聞かせボランティアの様子

「あおぎり祭り」における読み聞かせ活動の様子。普段は金曜日の朝に学級毎で行っています。



車いす体験の様子

「あおぎり祭り」における福祉体験ブースの様子。3年生では、総合的な学習の時間でも体験学習を行っています。

足では地域の見守り隊の方々が、子どもたちの歩く経路や交通量の多い交差点などに立って、事故やけがのないように優しい眼差しで子どもたちの様子を見守ってくださいました。

また、大宮小学校では、古くから伝わる「六月踊り」が有名です。毎年、5年生の総合的な学習の時間に地域のボランティアの方々のご協力をいただき、ふるさと学習として田植えや稻刈りの体験、恵みの雨を願う「六月踊り」と呼ばれる踊りなどを学んでいます。この「六月踊り」は小太鼓や鐘の音、唄に合わせ法被を着て踊ります。子どもたちはこの踊りを運動会で披露するため練習を繰り返します。地域の方々の丁寧なご指導のおかげで、昨年度も子どもたちは自信をもつて堂々と踊ることができます。

本校区内では各地区の見守り隊の方々が、日々子どもたちの登下校の安全を見守ってくださっています。先日行わられた遠

【活発なPTA活動】

本校はPTA活動が大変活発に行われています。

【教頭 櫛間亨・山口耕】

方々にとって意義のある行事となりました。本年度も本校PTAは、人と人とのつながりを大事にした行事の計画・準備に尽力しています。

これらの活動によって、子どもたちだけでなく保護者と地域を結び付け、笑顔あふれる安全・安心な大宮小学校を目指していきます。

ています。学級役員が企画する学級レクリエーションをはじめ、読み聞かせサークル「ひまわり」による読書活動等、子どもたちが楽しみながら交流できる活動が盛んに行われます。特色のあるPTA行事として「あおぎり祭り」が挙げられます。昨年度の「あおぎり祭り」では、模擬店やバザー、スタンプラリーなどのブースの他、車いす体験や段ボールのイスづくりなど見識を深めることのできる内容も多く、参加した

方々にとって意義のある行事となりました。本年度も本校PTAは、人と人とのつながりを大事にした行事の計画・準備に尽力しています。

西尾

田中

今年、久しぶりにイチゴを育ててみました。ようやく実ったのは2センチほどの小さなイチゴ。食物を育てることの難しさを実感します。いつも当たり前のように食べていますが、生産者のみなさんへ感謝の気もちを忘れずに生活したいとあらためて思いました。

### 令和7年度 編集委員



編集長  
西村 明子（宮崎西中）  
田中 泰子（大塚中）  
佐藤 健一（附属小）  
西尾 真裕子（大宮中）

最近の若者にとつては、距離のある敬語ではなく親しみを込めた「タメ語」が敬意の表れなんだそうです。敬語が使えないのかと思っていたけれど、眞実は違うようで、自分がやはり昭和人としては看過することもできず、鱗と板を挟みます。

西尾